**山 口 県 司法書士会館**

**プロポーザル様式一式**

令和５年１月

山口県司法書士会

　　≪第１次審査提出書類≫

　　　（様式1）　参加表明書

　　　（様式2）　質問書

（様式3）　技術職員等の状況、協力事務所の状況

　　　（様式4）　事務所の主要業務実績

　　　（様式5）　統括責任者・主任技術者（各主要実績含む）

　　≪第２次審査提出書類≫

　　　（様式6）　技術提案提出書

　　　（様式7）　設計工程計画・設計工程表

　　　（様式8）　技術提案書

（様式1）

**参加表明書**

**（業務名）山口県司法書士会館設計監理業務**

　標記業務のプロポーザルに基づく選定の参加について関心がありますので、参加表明書を提出します。

　なお、添付書類の内容については、事実に相違ない事を誓約します。

令和　　　年　　　月　　　日

山口県司法書士会　会長　渡邉一正　様

　　　　　　　　（提出者）本店住所

　　　　　　　　　　　　　営業所住所

　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　（担当者）所属部署

　　　　　　　　　　　　　担当者名

　　　　　　　　　　　　　送付先住所

　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　FAX番号

　　　　　　　　　　　　　電子メール

（様式2）

令和　　年　　月　　日

山口県司法書士会　会長　渡邉一正　様

　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　会 社 名

　　　　　　　　　　　　代 表 者

　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　FAX番号

　　　　　　　　　　　　電子メール

　　　　　　　　　　　　担 当 者

**質　　問　　書**

山口県司法書士会館設計監理業務のプロポーザルについて、次の項目を質問いたします。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 質　　問　　事　　項 |
| 1 |  |
| 2 |  |
| 3 |  |
| 4 |  |
| 5 |  |

注）質問がない場合は、提出する必要はありません。

　　なお、スペースが足りない場合は、別途A4用紙(タテ)を足して使用してください。

（様式3）

令和　　年　　月　　日作成

**▼技術職員等の状況**

　貴社における建築設計の専門分野別に職員数を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 専門分野 | 職員数 | 1級建築士 | 2級建築士 | その他 |
| 計画・意匠 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 構　　造 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 積　　算 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 小　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 専門分野 | 職員数 | 建築設備士 | 技術士 | その他 |
| 電　　気 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 機　　械 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 小　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 合　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |

注1）複数の分野を担当する職員については、主要な分野に限って1回のみ記入してください。

注2）複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取扱います。

**▼協力事務所の状況**

　協力事務所がある場合は、以下にその名称、代表者、担当者名及び業務分担内容等を

記載してください。

　なお、スペースが足りない場合は、別途A4用紙(タテ)を足して使用してください。

名　称　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

担当者　　　　　　　　　　　　　　　　業務分担内容

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 専門分野 | 職員数 | 1級建築士 | 2級建築士 | その他 |
| 計画・意匠 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 構　　造 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 積　　算 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 小　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 専門分野 | 職員数 | 建築設備士 | 技術士 | その他 |
| 電　　気 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 機　　械 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 小　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 合　　計 | 名 | 名 | 名 | 名 |

（様式4）

令和　　年　　月　　日作成

|  |
| --- |
| **事務所の主要業務実績**（平成24年4月以降の主要業務実績） |
| 業　　務　　名 | 発 注 者 | 主な受賞歴 | 施設の概要 | 設計業務完了年月 |
| 用途 | 構造規模面積 | 完成年月 |
| １ |  |  |  | ㎡ |  |  |
| ２ |  |  |  | ㎡ |  |  |
| ３ |  |  |  | ㎡ |  |  |
| ４ |  |  |  | ㎡ |  |  |
| ５ |  |  |  | ㎡ |  |  |

注1）構造・規模は、構造種別－地上階数/地下階数を記述してください（例：RC‐5/1）。

　注2）完成年月、設計業務完了年月は元号で（R3.10）のように記入してください。

　注3）上記に記入した全ての項目についての業務実績内容を確認できるものの写し

　　　 （確認済証（確認申請書も含む）及び契約書）を、記入した全ての業務実績の件数分を

　　　 必ず添付してください。

注4）主な受賞歴について、写真、図面、評価等を別紙にまとめてください。（様式5）

令和　　年　　月　　日作成

|  |
| --- |
| **総括責任者・主任技術者**（平成24年4月以降の主要業務実績） |
| 分担、氏名及び年齢 | 実務経験年数資格(登録番号) | 主要業務実績 | 現に従事している主な設計業務及び監理業務 |
| (上)施設名称(下)主要／主な受賞 | 構造･規模 | 業務完了年月 | 立場 | 業務名、規模・構造、立場、完了年月 |
| 設計総括責任者年令　　　　　才 | 経験年数　　　　　　　年資格・(　　　　　　　)・その他(　　　　　　　) |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
|  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
| 計画･意匠担当主任技術者年令　　　　　才 | 経験年数　　　　　　　年資格・(　　　　　　　)・その他(　　　　　　　) |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
|  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
| 構造担当主任技術者年令　　　　　才 | 経験年数　　　　　　　年資格・(　　　　　　　)・その他(　　　　　　　) |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
|  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
| 積算担当主任技術者年令　　　　　才 | 経験年数　　　　　　　年資格・(　　　　　　　)・その他(　　　　　　　) |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
|  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
| 工事監理責任者年令　　　　　才 | 経験年数　　　　　　　年資格・(　　　　　　　)・その他(　　　　　　　) |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |
|  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |

注1）主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。

注2）構造・規模は、構造種別－地上階数／地下階数を記述してください。（例：ＲＣ－５／１）

注3）完成年月、設計業務完了年月は元号で(R3.10)のように記入してください。

注4）資格は、法令による名称、等級、種別、登録番号を記載し、資格者全員の登録証の写しを

　　 添付してください。

なお、スペースが足りない場合は、別途A4用紙(タテ)を足して使用してください。

（様式6）

令和　　年　　月　　日

山口県司法書士会　会長　渡邉一正　様

　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　会 社 名

　　　　　　　　　　　　　代 表 者　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　FAX番号

　　　　　　　　　　　　　電子メール

　　　　　　　　　　　　　担 当 者

**技術提案提出書**

**業務名：山口県司法書士会館設計監理業務**

標記プロポーザルについて、技術提案書を提出します。

（様式7）

**設計工程計画**令和　　年　　月　　日作成

※適宜、用紙を追加いただいて構いません。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　　月業務区分 | R　/　　 | R 　/　　 | R 　/　　 | R 　/　　 | R 　/　　 | R 　/　　 | 図面枚数 | 延べ設計・積算要員数 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | 人・日 |
| 備考　　１．業務区分はなるべく詳細に区分します。　　　　２．各業務区分ごとに線表で表示し、１日当たりの設計・積算要員数を概算人員数　　　　　（一級建築士取得後３年未満、又は二級建築士取得後５年以上８年未満の業務経験のあるもの（技師Ｃ相当）に換算した場合の人員数）で線上に記入します。　　　　３．図面の大きさはA1判を基準とします。　　　　４．各業務ごとに必要と思われるチェック期間を……で表示します。 |

**設計工程表**

（様式8）

基本計画から確認申請許可までの設計工程表作成

令和　　年　　月　　日作成

**技術提案書**

　　　※適宜、別紙用紙に記載されて構いません。

１．基本コンセプトの実現化について

1. 機能性を重視したコンパクトな会館（平面図等で表現されて構いません）

　②明るい玄関で落ち着いた雰囲気の建物（イメージパース等で表現されて構いません）

③高齢者や障がい者が利用できる会館

④ＩＴ化のための通信設備及びセキュリティの確保並びに将来機能の追加のための

対応可能な配慮

⑤安全安心な構造及び避難への配慮

⑥外部の美観及び防水性能に耐久性を求め、建物のライフサイクルコストに対する

効率的軽減をはかる。

２．設計監理費用の見積及び算出の方法について

① 設計費用

② 監理費用

２．その他

３．その他